

人は人を浴びて人に染る

～ふるさと形原を愛する形中生～



1日人権擁護委員会



12/19(月)、1年生を対象に1日人権擁護委員会を開催しました。蒲郡市人権擁護委員の方だけでなく、鈴木市長さん、壁谷教育長さん、名古屋法務局の方にもご参加いただきました。

「私たちにとっての人権」をテーマとし、人権をより身近なものにするために、生徒の代表が具体的な人権の課題(左記)を考え、それぞれのグループに分かれて話し合いました。

生徒が考えた

身近な人権に関する課題

- ①男女差別を防ぐために、自分にできることは?
- ②いじめを見たときの対応法
- ③障害のある人への接し方
- ④傷つける言葉を言うのはなぜ?使わないためにはどうしたらいいの?
- ⑤差別と区別の違い

「男女差別を無くすには、男だからとか女だからとかいうことを人に押しつけない」「いじめは、見て見ぬ振りをせず、止めに入ったり、相談にのったりする」「障害のある人を特別扱いせず、優しく接する」「集団はいじめ、1対1でも一方的なのはいい」「傷つける言葉を使わないためには、相手の気持ちを考え、自分と違う所を認める」「差別は身体や人格に差をつけ、嫌な思いにさせること」など、さまざまな意見が出されました。人権を守るために、今日から実践していきましょう。

3年生が市長さんへ まちづくりプラン提案

12/19(月)校長室にて、形中3年生が考えた「まちづくりプラン」を市長さんへお渡ししました。

7/1(金)に、市長さんから3年生に「蒲郡の未来をともに考えよう」という講演をしていただきました。その中で「蒲郡をよりよくするためによい意見やアイデアがあったら聞かせてください」という宿題をいただきました。

それを受け、社会の授業の中でみんなで考えたものが「まちづくりプラン」です。市長さんからは「蒲郡を良くするための方法を真剣に考えてくれて、うれしいです。しっかり読んで市政に生かしていきます。」というお言葉をいただきました。みんなのアイデアが実現するといいですね。



1・2年合唱コンクール 素晴らしいパフォーマンスに

12/2(金)、体育館で1・2年生による合唱コンクールが開催されました。コロナ禍、そして少ない練習時間だったにもかかわらず、どの学級も予想以上の素晴らしいパフォーマンスをみせてくれました。

クラスの団結と調和に圧倒され、校長講評の時には思わず「ブラボー！」と叫んでしまいました。全てのクラスを最優秀にしてもおかしくないレベルだったと思います。合唱をここまで仕上げるのにクラスでいろいろな困難や苦労があったと思います。でも、そのことでクラスの絆がより深まったのではないのでしょうか。

1・2年生のみなさん、感動をありがとう！



祝 杉浦先生 ご長男誕生

12/10(土)朝、3の2担任杉浦幹晃先生のご長男が誕生しました。名前は、維月(いつ)さんです。体重2,916gで、母子ともに健康です。おめでとうございます。

資源回収収益金

237,780円



ご協力に感謝

個性が輝く憩いの SKaT 広場

生徒会のプチ文化祭は、年内に4回実施することができました。また、ミニクリスマスライブなど、生徒だけではなく先生方も特技を発表できる場になっています。これからも個性が輝く場、全校生徒の憩いの場としてSKaT広場を活用していきましょう。



歌とギターの弾き語り



教員によるミニクリスマスライブ



歌とダンス



紙芝居



バンド演奏